

第103回 厚別区地域包括ケア連絡会

テーマ

「自分たちならどのような支援ができるのか」
～退院時の事例を多職種で考えよう～

とき

令和5年7月19日(水) 18:30～20:00 (終了予定)

開催方法

集合研修

※研修参加にあたっては感染対策を十分には配慮して行います。

ところ

厚別区民センター 区民ホール(2階)

(札幌市厚別区厚別中央1条5丁目3-14)

※駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関や近隣の駐車場を使用するようにお願い致します。

◆◆◆◆◆ 内 容 ◆◆◆◆◆

【グループワーク】事例を使用し、数名のグループにわかれていただき
グループワークを行います。

厚労省の報告書の中で、医療と介護が連携しながら、双方における課題の解決を図る事へ取り組むことは介護保険料増加の防止や医療費適正化の観点からも重要な取り組みとなっている事が示唆されました。昨年度、対面で開催しました医療・介護分野の多職種での事例検討会が好評でしたので、今年度も企画いたしました。5月よりコロナも5類となりましたの対面で開催いたします。

今回の事例検討会は、退院後、在宅に戻るにあたり、自分ができる支援を考えグループディスカッションを通して、お互いの専門性を理解し課題を検討したいと思います。
積極的に意見交換を致しましょう！

- 参加費 : 無料
- 参加申込締切 : 7月14日(金)までをお願い致します。
- 申込方法 : 氏名(ふりがな)、所属、職種を記載の上、
E-mailにて msw3@hibarigaoka-hp.jp にご連絡ください。

※ 本研修は主任介護支援専門員の受講証明の対象となります。
主任介護支援専門員で、受講証明書の発行を希望される方は、申し込み時に
「受講証明書希望」の旨、付け加えてください。

- 参加者多数の場合はお断りすることもございますのでご了承ください。

(事務局)新札幌ひばりが丘病院 担当: 徳永

TEL 011-894-7070
FAX 011-894-7657
E-mail msw3@hibarigaoka-hp.jp



主催: 札幌市医師会厚別区支部
在宅医療・介護等に係る啓発等事業
共催: 厚別区第1第2地域包括支援センター
共催: 札幌薬剤師会厚別支部